第20号

発行日 平成21年12月24日

Nougyou Nouson いしのま



上品山山頂より望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。 掲載希望の情報等がありましたら農村振興班までご一報ください。今後ともよろしくお願いします。

石巻管内のほ場整備 新規予定地区

石巻管内では現在5地区がほ場整備事業の新規採択を目指して活動中です。 地域の営農課題の解決と更なる発展のためには基盤整備が欠かせないとの強い 認識のもと、地元・関係機関が継続的に協議し、着実に歩みを進めています。



を含んでいます。



第20号の目次:

石巻管内のほ場整備 新規 予定地区	1
プロフェッショナル①	2
プロフェッショナル② 田んぼの学校	3
元気な地域づくり 2 1 C土地改良区創造運動	4

二俣南地区(H24採択希望)

受益面積 127.0ha 耕作者121人 地元役員、市・改良区・NNで土壌調 査を実施。

営農構想も引き続き協議中。





プロフェッショナル ~ 東部NNの流儀 ~

土地改良事業の主役は地域のみなさん(受益者)ですが、私たち農業農村整備部は農業土木のプロとして、よりよい方向性・筋道を示すことができるよう、関係機関との課題共有と検討、技術向上のための研鑽に努めています。

業務計画書・施行計画書のプレゼンテーション

〇目的

これまでは文書のみで行われていた確認事項等を,調査測量 設計業務における業務計画書及び請負工事の施工計画書の提出 時に,業務受託者の管理技術者及び工事請負者の配置技術者か ら業務・施工計画書のプレゼンテーションを受け,建設工事・ 建設関連業務の円滑な遂行を図る。

- ①業務や工事の諸問題に係る発注者側と受注者側の齟齬の解消。
- ②業務委託成果品及び工事目的物の品質向上と手戻りの防止。
- ③技術力や問題解決能力に係る若手技術者の育成。
- ④組織としての問題解決による、担当者の負担軽減。 など

【説明者】

- ◆委託業務の管理技術者
- ◆請負工事の配置技術者



【事務所側の体制】

- ◆次長(技術総括)
- ◆技術次長(調整指導)
- ◆担当班長
- ◆当該業務・工事担当者

〇 成 果

- ・受益者ニーズを請負業者に確実に伝えられ、トラブルを未然に防止できた。
- ・発注者と受注者の問題共有が図られ、成果品や工事目的物の品質も確保された。
- ・総合評価提出資料の施行計画書への確実な反映・施工を確認できた。

土地改良相断チーム

※ 相断:相談+決断

〇目的

部技術副参事、農地集積指導専門監、次長(総括)、技術次長(調整・指導)、各班長がチームを組んで市・土地改良区を巡回。情報・意見交換を行い、個々で抱えていた課題を地域課題として発掘し、その解決に向けた企画、現地調査等の支援を行い、地域農業と地域振興の持続的な推進を図る。

〇成果

市、関係土地改良区、県が共通の課題認識を持つことにより、緊急雇用対策 や農村災害対策整備事業の活用による調査計画立案やグランドデザイン作成に つながるなど、課題解決に向けた具体的推進に寄与した。



公共工事現地研修(3部合同研修)

※ 3部:農業農村整備部,林業振興部,水産漁港部

〇目的

所内の技術職員を有する3部が合同で行う研修。

農業農村整備部、林業振興部、水産漁港部が担当する事業の目的や抱え ている行政課題等について認識の共有を図り、交流を深めることで技術の 研鑽に努め、各部事業の円滑な執行に資する。



討議会の様子

〇 内 容 () は担当部と内容

9月 9日 (水) 技術討議会

9月 9日 (水) 桃生・河南コース (NN 旧北上川分流施設, ほ場整備地区 他)

9月16日 (水) 牡鹿・女川コース (水産 漁港整備 他)

9月29日 (火) 河北·北上コース (NN 北上大堰, かんがい排水事業 他)

10月14日 (水) 鳴瀬・矢本コース (林業 海岸防災林造成, 保安林改良 他)

10月21日(水)総合検討会・報告会



NN部職員によるほ場整備地区の説明

田んぼの学校 ~ この笑顔が将来の担い手に… ~

農業体験を通じ、農業農村が果たす役割や重要性、生産者への感謝の気持ち、環境への配慮などを学 ぶ取り組みを支援しています。

2学期も、前谷地小学校、大曲小学校、赤井小学校の5年生を対象に、地元農家や関係機関の協力の もと、手刈り、足踏み脱穀や千歯こきによる脱穀作業を体験しました。子どもたちは慣れない作業に悪 戦苦闘しながらも精一杯取り組み、終了時には満足感いっぱいの素敵な笑顔を見せてくれました。

※ くわしくはホームページで

東部 田んぼ2009





元気な地域づくり ~ ほ場整備後の夢に向かい ~

1ページに掲載したH23年度新規採択希望の西矢本地区と上福田地区では、ほ場整備を契機とした 地域の活性化プランをH19~20年度の2ヶ年をかけて策定しました。そして今年度、そのプランの 具現化に向けて「ふるさと探検隊」を結成し、さまざまな活動をしています。

特に、ほ場整備後の夢に向かい、明るくいきいきと突き進む、女性陣の姿は"ステキ"です。

西矢本地域手づくりプラン スローガン 元気をつくる西矢本

〇鹿石神社祭

目標 伝統文化の継承 住民交流

○市農業祭への参加 目標

農産物直売所の設置 消費者との交流

○豆腐づくり

目標

転作作物の活用 農産物直売所の設置











上福田地域手づくりプラン スローガン 夢と希望の西 「福」 田を目指して

〇植栽活動,清掃活動







目標:美しい田園環境の創作,世代間交流

〇市農業祭への参加







目標:農家レストラン開業, 都市住民との交流

2 1世紀土地改良区創造運動 水土里ネットみやぎ石巻支部 ~ 森林はたんぼのともだち ~

平成21年11月8日(日), 21世紀土地改良区創造運動及び農業用水水源地域保全対策推進事業の一環として, 2009東松島市カキまつり・農業まつり・旬の市に参加し, 農業農村整備事業と役割, 重要性について普及・啓発しました。

パネルやジオラマ展示のほか、子どもたち親しみやすいイベントコーナーも設置しました。当日は45,000人(主催者発表)が訪れ、大変盛況でした。





市長と支部長による記念植樹

水路にすむ魚類の展示



竹・どんぐり細工の制作体験



森林と田んぼの関係パネルとジオラマ展示・説明



地元米のポン菓子配布

